# NIE実践報告

1．タイトル：☆新聞の記事や情報から、自分の考えや意見・感想などをまとめ発信し、交流を深めよう

2．学校名

熊本県南小国町立中原小学校

3．実践者名（代表者名）

浦部謙太郎

4．学年

第5、6学年(複式学級)

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

総合的な学習の時間・国語

6．単元（本時の学習課題）名

自分たちも新聞に参加しよう

7．目標（狙い）

新聞ができて、各家庭に届くまでの工程を知り、自分たちも新聞づくりに参加できるところがないかを考え、進学・進級を控えた思いや考え、新聞記事への意見等を投稿記事としてまとめ、新聞社に投稿する。

8．評価の視点

○新聞記事から、自分たちが参加できるところを探すことができるか。
○450字程度で、自分の意見や思い・感想・決意などを簡潔に投稿記事として記述することができるか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

○総合的な学習の時間(NIE特設時間)　3時間
○5年生「学習したことを生かして」　11時間　　○6年生「今、君たちに伝えたいこと」　11時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

【5・6年生共通】
(1)はじめ・本時の学習内容を知る。(4分)
(2)「ある日の新聞社24時(新聞ができるまで)の資料で、新聞ができ、家庭に届くまでの工程を再確認する。(5分)
(3)新聞づくりや新聞そのものに参加することができないかを考え、実際に新聞を開いて、参加できるところを探し、発表する。(授業参観で保護者といっしょに作業を行う)　(13分)
(4)新聞に投稿記事を書くことを知り、記事に書く題材や内容を考える。(20分)
(5)次時に、実際に投稿する記事を書くことを知り、終わる。(3分)

11．児童・生徒の反応、感想・意見

○授業参観で、家庭の人といっしょに学習できたことで、新聞を通して家族の交流ができ、楽しかった。
○普通の人が投稿したりしているところが、意外にたくさんあり驚いた。
○新聞記事や自分たちの体験などから、投稿したい内容や題材をたくさん考えることができた。

12．成果と課題

○新聞から自分たちが参加できるところ探させる場面と投稿する内容や題材を考えさせる時間を十分に確保したかったため、本来はDVDで、取材→新聞づくりの工程→配達という流れを見せたかったが、時間の都合上できなかった。
○授業参観で取り扱ったため、保護者の方々と新聞を通したいい交流ができていた。このことが、各家庭の中に広がっていけば、さらに新聞を活用する学習の効果や成果も大きくなり、子どもたちに確かな学力を身に付けさせる一助になると考えた。